

障害者問題研究

■最新■ 40巻2号 通巻150号 Aug. 2012

《特集》

定価 2,625 円
年間購読(千円)11,000 円
年4回発行
(5月/8月/11月/2月)

在宅医療システムと 病弱児・重症児の教育

いのちを守り育てる

たしかな実践と協働を



もくじ

在宅医療システムと病弱児・重症児教育 前田浩利／「社会保障・税一体改革」に翻弄されない 杉本健郎／重症児や病気の子どもと訪問教育 猪狩恵美子／病弱教育の現状と今日的役割 武田鉄郎／学校教育における医療的ケアの到達点と課題 下川和洋／東日本大震災と障害児医療 田中総一郎／【実践報告】小学部訪問教育 長島康代／国立がんセンターいるか分教室 齊藤淑子・佐藤比呂二・細野亜古／特別支援学校養護教諭の視点 田中紀子／びわこ学園障害者支援センター 田村和宏

「特集にあたって」より 本特集では、医療・福祉の立場から、小児医療・障害児医療の動向と、東日本大震災の中から見えてきた地域ネットワークや、重症児者の在宅地域生活の実態と課題が提起されている。また、病弱児教育・重症児教育からは、医療や健康上の配慮が欠かせない子どもの教育としての今日的課題が、養護教諭の立場からは、総合化・併置化が進む特別支援学校における学校保健と健康保障の課題が報告されている。
(猪狩恵美子／福岡教育大学、本誌編集委員)

全障研出版部 FAX03-5285-2603

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル 4F
電話 03-5285-2601 FAX03-5285-2603 www.nginet.or.jp

注文書

障害者問題研究 40巻2号 特集／在宅医療システムと病弱児・重症児の教育 () 冊

障害者問題研究を年間購読します 41巻 () 号より 注文します

氏名

住所

電話番号

障害者問題研究は 全障研の

(全国障害者問題研究会)

研究誌です



ぜひ『障害者問題研究』を お読みください

『障害者問題研究』は、障害のある人々の権利保障のための理論を国民のなかに広めていく役割とともに、そのための自前の科学を、私たちの実践と運動のなかから創造していく役割をもって、今日まで発行されつづけてきました。教育、福祉、労働、医療などの諸分野において、障害のある人々を権利主体として認識する実践と理論が危うさを増す現下の状況において、本誌の役割はいよいよ大きいものになっています。

学ぶこと学びあうことは、対象を理解し方法を発展させていくための手がかりを広げ、主体的で自由な実践の創造の基礎になります。本誌が、ベテランと若い世代の橋渡しの役割を担って読み継がれ、そのことによって発達保障の科学が国民のなかに根を広げていくことを私たちは願っています。

『障害者問題研究』編集委員長

白石正久



最新号はここがイチオシ

40 巻 2 号

特集／在宅医療システムと病弱児・重症児の教育

読みどころ

地域在宅医療に果敢に取り組む前田利明さんと、医療的ケアや脳死問題に深くかかわってきた杉本健郎さん、二人の医師が冒頭、在宅医療の制度と課題を述べます。訪問教育、病弱教育のあゆみと課題を通じて、教育保障の歴史と意義がわかり、学校における医療的ケア、東日本大震災における医療的ケアを必要とする障害児者の実態など、いずれも見逃せません。

貴重な 4 本の実践報告は…。重症児の訪問教育、がんセンターの入院児の教育、養護教諭より保健室の視点から報告、利用者の介護・生活の問題を明らかにしたびわこ学園医療福祉センターの報告、いずれも必読です。

これから出る号

★40 巻 3 号 特集/障害児のきょうだいの発達 11 月発行

★40 巻 4 号 特集/中学校の特別支援教育の展開 2 月発行

バックナンバーよ

り

■40 巻 1 号 特集/身体・運動の発達と障害

すべての障害に通じる身体と運動の問題。重症児から知的障害、発達性協調運動障害など。

■38 巻 4 号 特集/教材研究と授業づくり

全国障害者問題研究会出版部

〒169-0051 新宿区西早稲田 2 丁目

15-10 西早稲田関口ビル 4F

電話 03-5285-2601

FAX03-5285-2603

http://www.nginet.or.jp